



平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年11月6日

上場取引所 東

上場会社名 光村印刷株式会社

コード番号 7916 URL <http://www.mitsumura.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 二瓶 春樹

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理本部長

(氏名) 嶋山 芳夫

TEL 03-3492-1181

四半期報告書提出予定日 平成26年11月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	8,002	△12.4	△53	—	△40	—	△35	—
26年3月期第2四半期	9,138	5.0	266	30.9	257	25.0	131	△29.7

(注) 包括利益 27年3月期第2四半期 △35百万円 (—%) 26年3月期第2四半期 634百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	△1.11	—
26年3月期第2四半期	4.14	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第2四半期	26,595	17,295	64.5	540.47
26年3月期	27,606	17,728	63.7	554.12

(参考) 自己資本 27年3月期第2四半期 17,154百万円 26年3月期 17,588百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
27年3月期	—	0.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,700	△10.6	180	△49.0	170	△50.2	100	△55.6	3.16

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ― 社 (社名) 、 除外 ― 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期2Q	33,634,203 株	26年3月期	33,634,203 株
27年3月期2Q	1,893,913 株	26年3月期	1,893,616 株
27年3月期2Q	31,740,488 株	26年3月期2Q	31,741,905 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的だと判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業の設備投資が増加し、雇用と所得環境も改善するなど、景気は緩やかな回復基調にあります。消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動減や中国経済の先行き懸念などもあり、不安定な状況で推移しました。

印刷業界におきましては、消費税率引き上げに伴う印刷需要の減少、受注競争の激化による単価下落、出版市場の縮小等に加えて原材料価格の上昇などにより、経営環境は依然として厳しい状況が続きました。

当社はこのような情勢のもと、グループの総力を挙げて営業強化施策の実行に努めるとともに、撮影スタジオの増設などにより川上業務での利益確保に取り組む一方で、内製化の推進等によるコスト削減に努めました。

しかしながら、当第2四半期連結累計期間の売上は80億2百万円（前年同期比12.4%減）となり、損益面では、営業損失53百万円（前年同期は2億66百万円の営業利益）、経常損失40百万円（前年同期は2億57百万円の経常利益）、四半期純損失35百万円（前年同期は1億31百万円の四半期純利益）となりました。

セグメント別の業績を示すと次のとおりです。

① 印刷事業

新聞関連の売上減少並びに宣伝用印刷物や金融関係の伝票類の減少があり、売上高は74億29百万円（前年同期比10.1%減）、セグメント損失（営業損失）6百万円（前年同期は2億96百万円の利益）となりました。

② 電子部品製造事業

タッチパネル製品等の売上減少により、売上高は4億69百万円（前年同期比39.5%減）、セグメント損失（営業損失）1億76百万円（前年同期は1億54百万円の損失）となりました。

③ 不動産賃貸事業

売上高は1億79百万円（前年同期比2.8%増）、セグメント利益（営業利益）は1億30百万円（前年同期比4.2%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ10億10百万円減少の265億95百万円となりました。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ5億77百万円減少の92億99百万円となりました。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ4億33百万円減少の172億95百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年3月期の通期業績予想につきましては、最近の業績の動向や経営環境を踏まえて見直しを行った結果、平成26年5月9日に公表しました業績予想を修正しています。

詳細は本日(平成26年11月6日)別途開示しました「平成27年3月期第2四半期累計期間の業績予想と実績との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下、「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、割引率の決定方法を割引率決定の基礎となる債券の期間について従業員の平均残存勤務期間に近似した年数とする方法から退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しました。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第2四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しています。

この結果、当第2四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る負債が25百万円増加し、退職給付に係る資産が94百万円、利益剰余金が77百万円それぞれ減少しています。当第2四半期連結累計期間の営業損失、経常損失及び税金等調整前四半期純損失に与える影響額は軽微です。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,164,481	1,698,085
受取手形及び売掛金	2,701,542	2,510,783
製品	524,941	581,760
仕掛品	579,933	686,832
原材料及び貯蔵品	128,380	136,445
その他	227,793	170,683
貸倒引当金	△1,690	△1,690
流動資産合計	6,325,383	5,782,900
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	7,844,679	7,661,435
機械装置及び運搬具（純額）	2,748,052	2,777,345
土地	2,945,201	2,945,201
リース資産（純額）	2,019,838	1,714,192
その他（純額）	98,463	171,700
有形固定資産合計	15,656,235	15,269,875
無形固定資産	28,358	26,180
投資その他の資産		
投資有価証券	4,758,327	4,762,346
退職給付に係る資産	573,103	491,776
その他	368,679	366,306
貸倒引当金	△104,043	△104,043
投資その他の資産合計	5,596,066	5,516,384
固定資産合計	21,280,660	20,812,440
資産合計	27,606,043	26,595,341

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,004,175	1,916,114
短期借入金	3,155,000	3,130,000
リース債務	684,114	691,470
未払法人税等	66,002	36,622
賞与引当金	178,156	152,973
その他	653,967	637,663
流動負債合計	6,741,416	6,564,844
固定負債		
リース債務	1,495,838	1,195,949
役員退職慰労引当金	29,873	26,700
退職給付に係る負債	972,753	1,003,653
負ののれん	2,371	-
その他	635,073	508,758
固定負債合計	3,135,910	2,735,061
負債合計	9,877,327	9,299,905
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,607,886	5,607,886
資本剰余金	4,449,556	4,449,556
利益剰余金	7,067,501	6,637,275
自己株式	△712,815	△712,892
株主資本合計	16,412,128	15,981,825
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,180,372	1,172,285
退職給付に係る調整累計額	△4,405	711
その他の包括利益累計額合計	1,175,966	1,172,997
少数株主持分	140,621	140,613
純資産合計	17,728,716	17,295,435
負債純資産合計	27,606,043	26,595,341

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
売上高	9,138,713	8,002,479
売上原価	7,559,398	6,774,755
売上総利益	1,579,315	1,227,724
販売費及び一般管理費	1,312,422	1,281,520
営業利益又は営業損失(△)	266,893	△53,796
営業外収益		
受取利息	1,040	199
受取配当金	36,931	38,209
受取家賃	8,050	8,038
負ののれん償却額	4,743	2,371
その他	6,727	23,996
営業外収益合計	57,493	72,815
営業外費用		
支払利息	46,959	36,617
その他	19,764	22,825
営業外費用合計	66,724	59,443
経常利益又は経常損失(△)	257,662	△40,424
特別損失		
固定資産除却損	37,903	—
特別損失合計	37,903	—
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	219,759	△40,424
法人税、住民税及び事業税	45,125	20,900
法人税等調整額	32,152	△28,765
法人税等合計	77,277	△7,864
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	142,482	△32,559
少数株主利益	10,945	2,791
四半期純利益又は四半期純損失(△)	131,536	△35,351

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主 損益調整前四半期純損失 (△)	142,482	△32,559
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	491,804	△8,086
退職給付に係る調整額	—	5,117
その他の包括利益合計	491,804	△2,969
四半期包括利益	634,286	△35,529
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	623,340	△38,320
少数株主に係る四半期包括利益	10,945	2,791

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結損益計算書計上額
	印刷	電子部品製造	不動産賃貸	計		
売上高						
外部顧客への売上高	8,264,378	775,691	98,643	9,138,713	—	9,138,713
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	76,356	76,356	△76,356	—
計	8,264,378	775,691	175,000	9,215,069	△76,356	9,138,713
セグメント利益又は損失(△)	296,541	△154,492	124,844	266,893	—	266,893

II 当第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結損益計算書計上額
	印刷	電子部品製造	不動産賃貸	計		
売上高						
外部顧客への売上高	7,429,960	469,618	102,901	8,002,479	—	8,002,479
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	77,062	77,062	△77,062	—
計	7,429,960	469,618	179,964	8,079,542	△77,062	8,002,479
セグメント利益又は損失(△)	△6,952	△176,984	130,140	△53,796	—	△53,796